



キッズコーナー
あります

2019年10月号

喘息・気管支喘息・咳喘息は かのう内科クリニックで

命にかかわる疾患です。早めの治療を心がけてください

喘息とは？

気管支に炎症が起こることで息苦しさなどの呼吸器の症状が起こる、慢性のアレルギー疾患です。

喘息は子どもだけの病気ではない？

喘息は、子どもだけの病気ではありません。子どものころから喘息を持っている方が、成人後も喘息を患っている場合もあれば、大人になって初めて発症する方もいます。

高齢になると発症しやすい

喘息は、高齢になるほど発症リスクが高くなるなどのデータもあります。喘息は子どもだけでなく、大人になってからも予防や発症後の治療・対策が必要です。

症状と治療法

喘息の症状は、子どもも大人も大きく変わることはありません。炎症により気管支が狭まることによって、次の症状が起こります。

咳・喘鳴(ぜんめい):ゼーゼー、ヒューヒューと音の鳴る呼吸・たん・息苦しさ

初期は風邪のあとの咳が長引く、夜間や明け方の息苦しさを自覚することもあります。

大人の喘息の治療は吸入ステロイド薬による治療です。

継続して治療することにより、気管支の炎症を鎮め、喘息の症状を出にくくします。

かのう内科クリニックでは、患者様に合った治療をしております。お気軽にご相談ください。

今年なるべく早くワクチン接種を



かのう内科クリニック

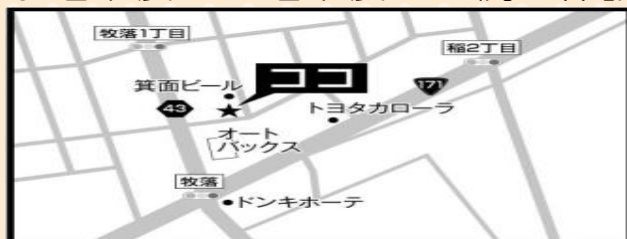
箕面市牧落3-14-19

072-737-6555

AM9時から12時

PM16時から18時半

水曜午後・土曜午後・日祝日休診



日本医師会認定産業医 日本内視鏡学会専門医

日本内科学会認定医・日本糖尿病協会療養指導医

